



アスファルトプラントでの非接触温度測定

近年アスファルトプラントでは、より精度の高い品質管理が要求されています。また、アスファルト舗装の現場によっては、出荷時のアスファルト温度に対し厳しい温度要求(所定の温度範囲)があります。

この高い品質要求に対し、プラント出荷時・舗装時共に、正確な温度測定が必要となります。アスファルトプラントでの製品温度測定は、製造プロセスの改善や省エネルギーに結びつきます。

従来からの熱電対による温度測定では、応答速度が遅く、正確な温度測定や品質管理に結びつきません。熱電対は製品に直接接触することで温度を測定することから、熱電対の損傷・摩耗により温度測定の信頼性に欠け、合わせて定期的に熱電対を交換する必要があります。

当社では、アスファルトプラントで30年以上にわたる販売実績があります。RT8A温度計は、DC電源を供給するだけで工業標準のリニア4~20mA出力が得られ、あらゆるタイプの指示計・コントローラ・記録計と組合せ使用できます。

◆ RT8A温度計の特長と利点 ◆

- 高速応答
- 製品に対し非接触で温度を測定するため、製品を傷めたり、製造プロセスを妨害したりすることがありません。
- 製品の品質管理に向け、正確かつ信頼性、安定性に優れた温度測定を提供。
- エネルギー・加熱コストの節約。
- 生産効率の改善。

RT8A温度計は、アスファルトプラントの各プロセスで使用できます。

- ドライヤ出口での骨材温度の測定およびコントロール
- ミキサーでの合材(アスファルト・骨材)温度管理
- ミキサー・ホットストレージビン出口での製品温度管理
- ドラムミックスプラントで、コレクタボックス(ドラム出口)での製品温度管理

LAND
instruments international

ランド株式会社
〒564-005 大阪府吹田市豊津町31-27
Tel: 06 63305153 • Fax: 06 63305338
Email: info@landinst.jp | Internet: www.landinst.jp

Land Instruments International • Dronfield S181 DJ • England • Tel: (01246) 417 691 • Fax: (01246) 410585
Email: infrared.sales@landinst.com | Internet: www.landinst.com

Land Instruments International • 10 Friends Lane • Newtown PA 18940-1804 • U.S.A. • Tel: (215) 504-8000
Fax: (215) 504-0879 • Email: sales@landinstruments.net | Internet: www.landinstruments.net

France
Land Instruments Sarl
Tel: (1) 3462 0545 • Fax: (1) 3056 5112
Email: commercial@landinst.fr

Japan
Land Instruments Ltd
Tel: 06 6330 5153 • Fax: 06 6330 5338
Email: info@landinst.jp

Germany
Land Instruments GmbH
Tel: 02171/7673-0 • Fax: 02171/7673-9
Email: infrarot@landinst.de

Spain
Land Instruments International
Tel: 91 630 0791 • Fax: 91 630 2918
Email: land-infrared@landinst.es

Italy
Land Instruments Srl
Tel: 02/99040423 • Fax: 02/99040418
Email: infrared@landinst.it

Mexico
Land Instruments International
Tel: 52 55 5281-1165 • Fax: 52 55 5281-5364
Email: ventas@landinstruments.net

ドライヤ出口シュート

RT8A温度計をドライヤ出口シュートの骨材温度測定に使用します。温度計出力は、骨材温度の指示だけでなく、バーナの閉ループ制御システムに組み込むことで、骨材温度を最適に制御しながら燃料消費量を抑え、最大生産効率に結びつけられます。

合材(バッチヒータ)

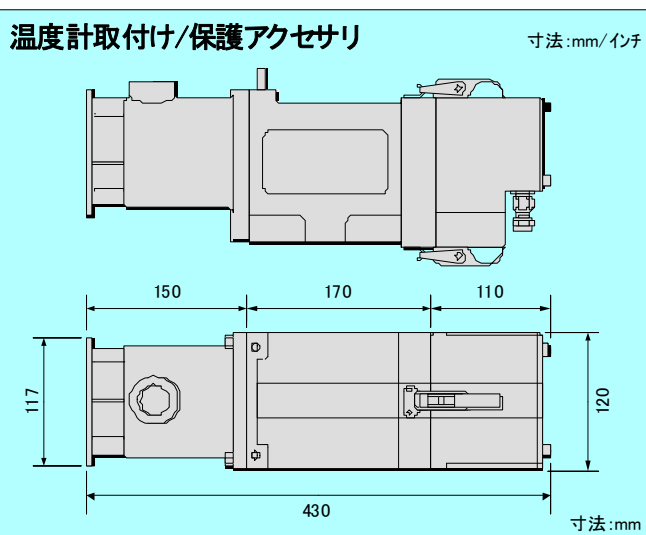
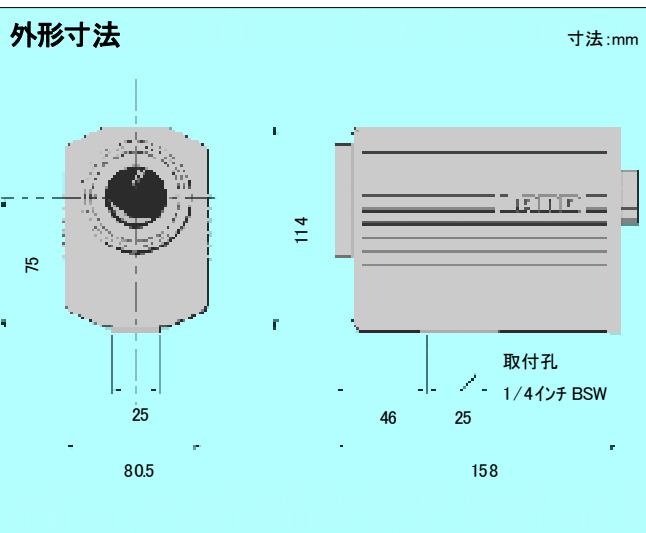
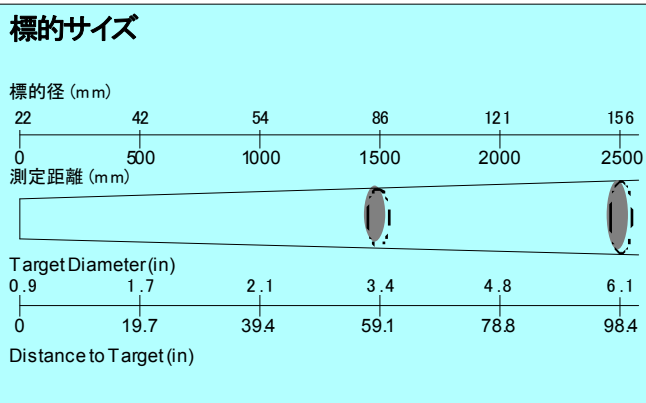
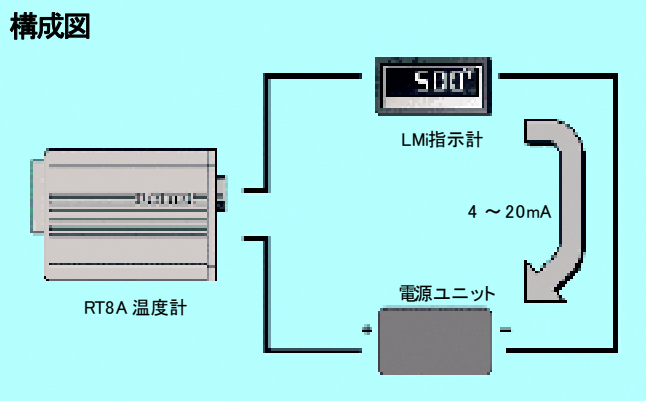
バッチ式ミキシングプロセスでは、バッチ特性により自動バーナ制御ができません。しかしながら、接合剤におよぼす高温石材温度やアスファルト温度情報は、プロセス制御に必要な不可欠です。このプロセスでの温度測定は、適正温度範囲から外れたバッチを拒絶したり、適正な製品と混じり合うことを避けられます。

被覆アスファルトミキサー出口

RT8A温度計をミキサー出口に設置することで、プラント出荷直前の被覆アスファルトの正確な温度指示が得られます。もし、最終出荷時の温度が所定の温度範囲に入っていないければ、排出しなければなりません。各バッチの温度はチャート紙に記録したり、コンピュータシステムに記憶することができます。RT8A温度計は、ミキサー/ストレージビンからダンパーカーに積み込み時の被覆アスファルトを視るように設置します。

ドラムミックスアスファルトプラント

最新のドラムミックスアスファルトプラントでは、高レベルの連続生産がおこなえます。この最終ミックス温度が僅かに変化すれば、そのバッチを排出しなければなりません。RT8A温度計をエレベータシステム直前の被覆アスファルト排出シュートの製品を視るように設置します。温度計出力は、記録計や自動バーナ制御システムに接続できます。



仕様

測定温度範囲	
RT80A	0 ~ 250°C
RT82A	0 ~ 500°C
測定波長:	8 ~ 14 μm (公称値)
出力:	リニア4~20mA/測定温度範囲 (0~250°C, 0~500°C)
放射率設定範囲:	0.10 ~ 1.09 (0.01ステップ)
応答時間:	1 ~ 10sec. 可変 (0 ~ 95%)
分解能:	<0.2°C
精度(絶対):	スパンの≤0.5%
周囲温度範囲:	0~50°C(精度範囲) -5~70°C(動作範囲)
ドリフト(周囲温度):	≤1.5°C/10°C
ドリフト(時間):	<1°C/年
供給電源:	DC11~45V, 2線ループ接続
負荷抵抗:	最大1KΩ
耐振動:	3G (全軸), 10~300Hz
EMC:	EN 50081-1 (emissions), EN 50082-2 (immunity), EN 61010-1 (electrical safety)
シール構造	IP65/NEMA4X
重量:	1.5kg